

活動名：只見スノーフェスティバル 2014

日 程：平成26年3月8（土）～9（日）

会 場：只見町季の里湯ら里

参 加：T6・G・JY・一般クラス 19名

帯 同：設楽コーチ・小松コーチ

報 告：設楽コーチ

2回目となるこのイベント参加ですが、只見コミュニティクラブさんにご招待いただき参加してきました。

卸町体育館に集合し、湯ら里のバスの送迎で4時間余りの道のりを経て午後3時ごろ宿に到着しました。

ひどい吹雪であったため、夕方からの開会式は中止となり、キャンドルイベントだけを行い、みんなで雪壁に穴を開けてロウソクに火を灯しました。また、JYクラスの堅太朗くんが参加してくれていたもので、6年生たちを集めて中学校の生活について後輩達に話しをしてもらいました。



キャンドルイベントに参加の後には、常設のソリ場でソリ遊びをして、今日唯一の運動で汗を流し、楽しく遊びました。



美味しい夕食をいただき、一般クラスはビールで乾杯。バスの中から一般クラスの差し入れ焼酎を呑んでいたのも、さらに上機嫌になっていただきました。



この日はのんびりと温泉につかりながら、各部屋で懇親を深め、子ども達は午前様になるまで寝ずにいました。しかし、朝はしっかりと起きてくれたので、楽しい一時を送った事と思います。

朝食はバイキングで、湯ら里さんは毎年、料理が美味しく、みんな好きな物を味わい大満足でした。



外に出ると眩しいほどの晴天の朝で、日焼けが心配になるくらいでした。みんなで日焼け止めを塗って対策をして、前回のような日焼けで皮膚科に行くようなことがないように対策をしました。

開会式に参加し、雪上フットサルの会場に移動し、4チーム（一般1チーム、小学生2チーム、ガールズ1チーム）に分かれて試合に挑みました。



思ったようにコントロールできないボールをゴールに決める試合は、ハプニング続出で見ている方はおもしろく、6分1本勝負の試合は壁に囲まれたコートからなかなかボールが出ないので、汗だくでプレーしていました。



元大宮アルディージャの桜井直人さんが参加者と触れあってくれて、雪のプレーが困難な中、やはり元プロのプレーは素人とは全く違い、みんなを魅了しました。



試合の結果は、

一般クラス・・・準優勝

小学生クラス・・・優勝、準優勝

といった結果で、豪華景品をもらいノルマ達成のような閉会式でした。



帰りのバスでは、子ども達はお菓子パーティーのようで、睡眠不足とは思えない様子で、一般クラスの方々はビールを呑み、昨晚の午前様の懇親会と試合の疲れで爆睡でした。

サッカーといった大会ではなく、ゆっくりと時間を持って参加できたイベントだったので、参加したみんなは楽しい思い出を作ることができたと思います。

日本でも雪上フットサルのイベントは無いようで、只見コミュニティクラブさんにはご招待をいただき、貴重な体験ができ感謝いたします。